

通信教育

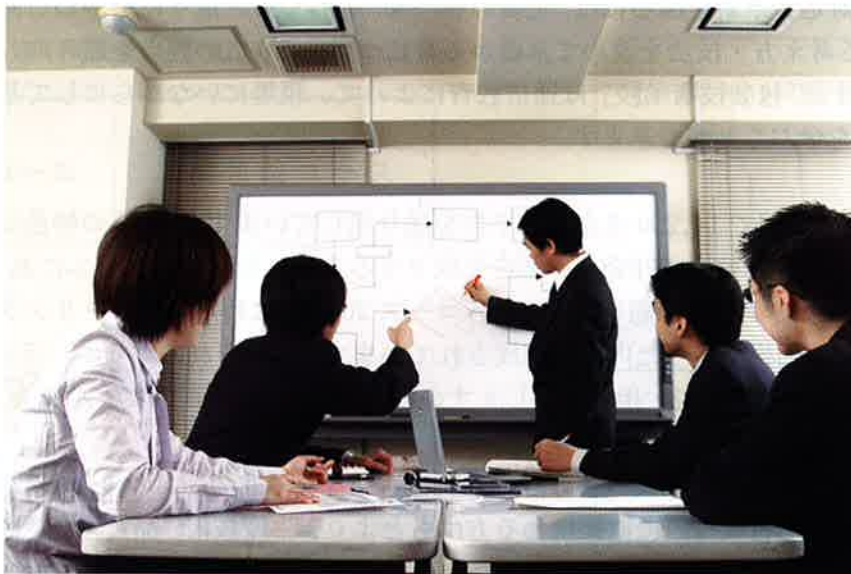
第46期

包装技術学校

46th Japan Packaging Academy

2011年6月15日開講！

募集要項



これだけは知っておきたい！

『包装技術の幅広い知識とノウハウ』が習得できます。

■ 基礎コース

2011.6/15~2011.11/30

基礎コース 受講後

■ 消費者包装コース

2011.12/15~2012.5/31

基礎コース 受講後

■ 工業包装コース

2011.12/15~2012.5/31

第 46 期 包装技術学校

受講のおすすめ

現在の経済環境の中、モノ造りにかかわる企業にとって「コストダウン」・「生産や販売の効率化」の追求は、「安心と安全の提供」・「環境循環型社会」・「高齢化社会」に加えて焦眉の課題となっております。

こうした事態に対処し革新を図るには、包装の専門家、そしてモノ造りにかかわるあらゆる分野の皆様が、包装に対する考え方・技法を改めて基礎から身につけ、より広い観点を鑑み取り組みにあたる必要があると言えます。「包装技術学校」は通信教育によって、現場にいながらにして基礎から応用に至る課題解決の方策を学ぶことができます。

本校は開校以来 45 年間で 14,250 名余の修了生を送り出しています。本講座の特色は関連企業から高い評価を得ている専門性と併せて社会ニーズを先取りする充実したカリキュラムにあり、常に改訂を続けているテキストによる学習と課題レポート、各コース 20 時間にわたるスクーリングによる講義・実習・見学会など、相乗効果を持った内容で構成されています。それぞれのカリキュラムは、現場経験豊富な先生方が、わかりやすく解説・指導いたしますので、修了時には皆様の実力が確実にアップします。

包装技術の進歩は、モノ造り産業の各分野の革新にもつながります。この機会に、包装材料、包装機械、流通、物流関連など包装技術に直接携わる方はもとより、生産技術、品質保証、商品開発など幅広い方々に第 45 期「包装技術学校」の受講をお勧めします。

【本校の特長】

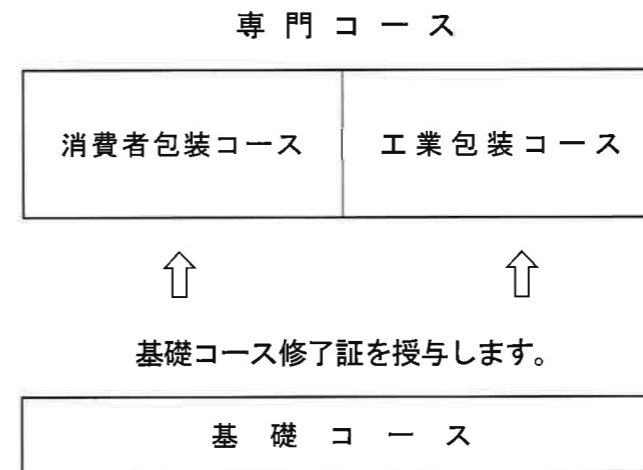
基礎的な知識を学ぶ**基礎コース**6カ月間、専門的な知識を学ぶ**消費者包装、工業包装**の専門コース(各6カ月間)で構成されます。

- ☆ 現場経験が豊富で業界の第一線で活躍する講師陣による書き下ろしテキストの使用と、丁寧な添削指導、スクーリングの相乗効果でより一層理解度が深まります。
- ☆ スクーリングではテキストの補完、最新のトレンド(環境型社会への対応、安心・安全対応、高齢化社会やユニバーサルデザイン化)などを学習するほか、実習・工場見学など実務に即した経験を積むことができます。
- ☆ スクーリングは各コースとも、期間中に2日間ずつ2回実施します。専門コースまで進むと合計8日間の受講ができます。
- ☆ 遠距離・地方の方、仕事が多忙な方。これらの方々でも働きながら学習できます。
- ☆ 基礎・専門コースの全コースを修了し、規定単位を取得した方には「包装士認定証書」と「認定証カード」が授与されます。
- ☆ 44年間の実績をもとに「企業内教育」に相応した極めて成果の高い通信教育です。

カリキュラムシステム

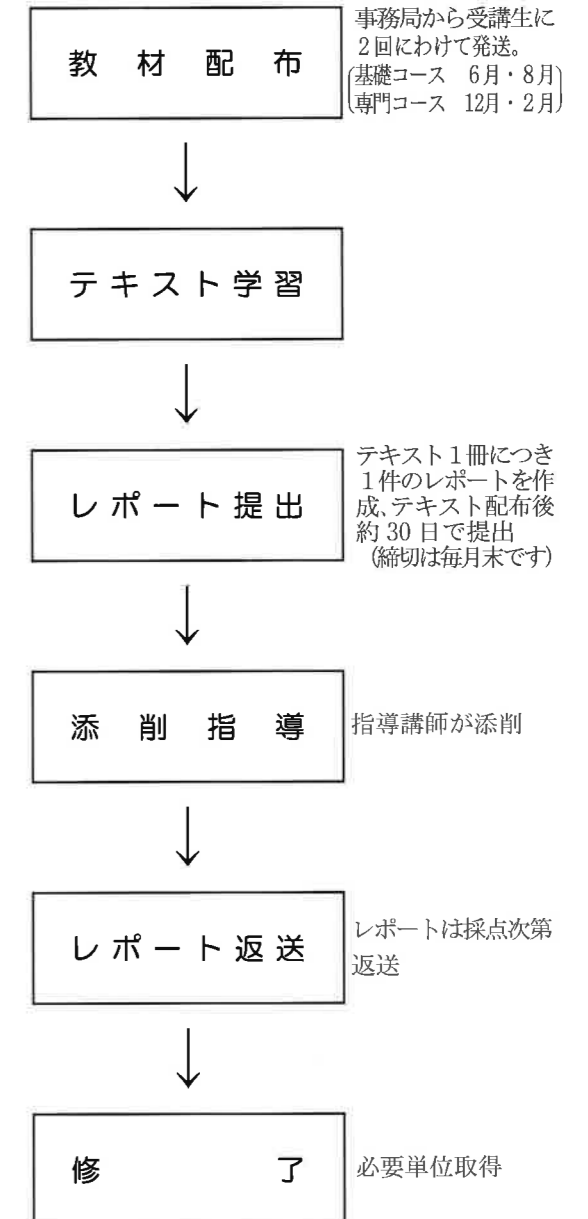
本講座は、全員が基礎コースを受講して、包装全般の知識を習得し、その上で専門コースの消費者包装コースか工業包装コースのどちらかに進みます。基礎コースの修了者には「修了証」が、基礎コースと専門コースの修了者には「包装士認定証書」が与えられます。

「包装士認定証書」「包装士認定証カード」を授与します。



スクーリング風景

学習のすすめ方



※ スクーリングは各コースとも2日間ずつ2回(20時間)実施します。

基礎コース

多様化・複雑化する包装分野において、包装にたずさわる方々が、知っておきたい包装全般の基礎知識を幅広く習得するコースです。包装の社会的な役割と責務、多様化するニーズに対応する技術と情報などを学びます(カリキュラム内容に若干変更がある場合もあります)。スクーリングは日時・会場が決まり次第お知らせします。



スクーリング風景

テキスト項目	単位数	テキストの内容
1 包装の役割と機能	2	*包装とは *包装の果たす役割 *包装の分類と機能 *包装設計 *包装を取り巻く環境の変化(品質・衛生・安全・環境・適正包装、国際化) *包装機械 *輸出包装の考え方 *包装標準化 *規格(国内外) *各種管理手法 *包装とデザイン(意義、領域、思想、CI、社会性)
2 包装材料の知識〔I〕	2	*包装材料とは *分類と機能 *プラスチック *金属容器 *ガラス容器
3 包装材料の知識〔II〕	2	*紙および紙袋 *板紙と紙器・段ボール・美粧段ボール *木材・木箱 *布・合成紙・不織布 *チューブ・バンド・クロージャー *ラベル・封緘材 *包装材料の管理 *包装材料設計と適正包装
4 マーケティング戦略としての包装	2	*マーケティングとは *マーケティングと顧客満足 *マーケティング戦略 *調査・製造・販売・流通のためのマーケティング *マーケティング手段としてのパッケージ
5 物流システムにおける包装の役割	2	*適正包装、物流の機能経営と物流、調達物流 *物流効率化(輸送・保管・荷役・仕分け・販売)と包装機能 *事例(コンテナカーゴ、物流費) *ITと包装・物流システム
6 ネット社会における包装の役割	2	*インターネットによる市場の変化と市場規模 *ネット販売における包装(物流構造の違いと物流管理) *訴求される機能(構造・強度・美粧性など) *B to Bの包装
7 包装機械と包装システム	2	*包装作業自動化 *分類と用語 *包装形態とサイズチェンジ *包装作業と包装機械の構成 *電子制御技術 *信頼性 *不良品発生と対策 *安全性 *メカニズム *ヒートシール *供給と集積 *各種包装機械と包装システム *これからの包装機械
8 包装の社会性	2	*包装社会性とは *包装に関連する法規制および自主規制 *情報伝達機能(法定、内容物、計量・価格、識別、BF・UD、PL、警告) *消費者を保護する *衛生・安全を守る *労働環境・安全性の確保 *品質の確保 *社会的弱者への包装 *環境問題(分類と必要性)
9 循環型社会に対応する包装	2	*環境問題とは *地球環境問題とは *国内環境問題とは *廃棄物問題(各国の状況、法体系、リサイクルの実状) *ダイオキシンと環境ホルモン *環境負荷評価(LCA) *包装適正化 *環境マネジメント(ISO 14000) *省エネルギー・省資源化
スクーリング(I)必修(2日間)	4	45期の例を下段に掲載 *
スクーリング(II)必修(2日間)	4	

教科単位数合計 26 単位 必要履修単位数 20 単位

* スクーリング (45期の実施例)

〈スクーリング I〉

2010年9月 会場：東京/大阪	
講義内容	講師
社会的潮流と包装の機能・包装技法	水口 眞一 氏
生活者から見た包装の問題点	金森 房子 氏
包装コスト低減の取り組み方	長谷川 淳英 氏
物流の基本的な考え方と包装	田中 雅文 氏

〈スクーリング II〉

2010年11月 会場：東京/大阪	
講義内容	講師
世界の包装の現状と将来展望	酒井 光彦 氏
包装デザインとブランド	佐藤 忠敏 氏
ネットビジネスと包装	金子 武弘 氏
循環型社会に対応する包装	水口 眞一 氏

消費者包装コース

基礎コースの修了後に、商品包装としての消費者包装を習得します。内容物の保護、商品効果を高める必要のある消費者包装に相応したカリキュラムを組んでいます(カリキュラム内容に若干変更がある場合もあります)。スクーリングは日時・会場が決まり次第お知らせします。



スクーリング風景

テキスト項目	単位数	テキストの内容
1 消費者包装の役割と機能	2	*概要 *役割 *機能 *各種包装材料 *医薬品・医療品包装 *環境変化への対応(高度情報化・国際化・品質・安全・適正・法規制) *情報伝達 *HMR・MS *将来展望
2 パッケージ戦略とデザイン	2	*パッケージデザイン概論 *流通業 *商品化計画 *マーケティングとデザインコンセプト *ケーススタディ
3 パッケージにおける色彩と印刷	2	*色彩(光と色、色の3属性、画像、照明、色の感じ方) *印刷の色再現 *印刷のデジタル化 *印刷とイメージ *印刷製版 *印刷加圧方式 *凸版・平版・凹版印刷方式 *その他印刷(スクリーン、熱転写、インキジェットなど) *印刷への要求事項と動向
4 紙容器とラベル	2	*紙器用原紙(種類・製造・特性・選択条件) *紙器(特性・設計) *紙器の分類と構造 *現状と将来 *美粧段ボール *ラベル概要 *材料別ラベル *機能別ラベル *印刷方式 *シュリンクラベル *粘着ラベル *ラベル貼機 *現状と将来
5 プラスチックと複合材料	2	*フィルムと軟包装 *軟包装(セロハン・ブラ・アルミ箔・紙・蒸着) *積層フィルム *フィルム加工 *シーラントとヒートシール性
6 プラスチック成形容器と商品包装	2	*プラ成形容器(用途・特徴・印刷・成形加工・衛生基準・動向) *商品包装(ストレッチ・プリスター・スキン・シュリンク・スリーブ・ストリップ)
7 金属容器・ガラス・クロージャー	2	*金属容器概要 *分類と缶種 *寸法・形状・規格 *金属材料 *ガラスの種類と性質 *ガラス容器種類と特徴 *成形方法 *表面加工 *品質 *設計 *環境問題 *動向 *クロージャー概要と機能 *種類 *構成材料 *製造法 *密封方法 *性能
8 食品の品質・風味保持と包装	2	*変質要素からみた食品の分類 *微生物を殺す方法と殺さずに品質を守る方法 *油脂の酸化、色素の退色、褐変の防止 *水分の移動を抑える *良い香り、風味を保つ *生鮮食品の包装
9 微生物制御と包装	2	*微生物の種類と菌数と衛生管理 *微生物を殺して守る食品品質 *レトルト殺菌食品 *殺菌充填包装とクリーン包装 *電磁波殺菌 *包装容器の殺菌・クリーン化
スクーリング(I)必修(2日間)	4	45期の例を下段に掲載 *
スクーリング(II)必修(2日間)	4	

教科単位数合計 26 単位 必要履修単位数 20 単位

* スクーリング (45期の実施例 ※予定を含む)

〈スクーリング I〉

2011年2月 会場：東京/大阪	
講義内容	講師
食品包装の動向	杓掛 勝則 氏
包装容器開発の実際	浅野 光男 氏
廃棄物処理と包装材料の動向	水口 眞一 氏
清掃工場見学 資源リサイクルセンター見学	水口 眞一 氏

〈スクーリング II〉

2011年4月 会場：東京/大阪	
講義内容	講師
流通業から見た包装について	今井 清継 氏
色彩と包装印刷	水口 眞一 氏
品質・風味保持と包装	石谷 孝佑 氏
機能性包材について	加藤 武男 氏

工業包装コース

基礎コースの修了後に、輸送物流のため工業包装を習得します。内容物の保護と経済性を両立させるために必要な材料知識、包装技法、および物流知識などで教科内容を構成しています(カリキュラム内容に若干変更がある場合もあります)。スクーリングは日時・会場が決定次第お知らせします。



スクーリング風景

テキスト項目	単位数	テキストの内容
1 工業包装の役割と機能	2	*工業包装とは *工業包装への要求 *物流過程で遭遇する障害 *障害からの保護方法 *包装材料と包装形態(輸送包装の形態と使用材料) *木箱概要 *標準化 *環境問題への対応 *適正包装 *規格(JIS、海外)
2 輸送用包装容器	2	*段ボール(種類と特徴、製造方法、物性と規格、構造と物性) *段ボール用原紙(種類、物性、規格) *段ボール箱(種類・規格、形式、製造方法、設計方法) *特殊段ボール(強化、防水、美粧、導電) *海外の段ボール規格と特性
3 工業包装の紙・金属・プラスチック	2	*紙・紙製品(種類、工業包装用の薄紙・板紙、特性、重袋、紙器、ドラム) *金属容器(分類・金属材料・工業包装用金属容器) *プラスチック(分類・種類・性質・成型、フィルム、成型容器、工業包装用プラスチック) *環境への影響(法規制とマーク表示)
4 接着・封緘・結束の技法と材料	2	*材料の用途(使われ方) *接着機構・接着剤(分類、構造、使用法、試験法) *封緘(ステープル・ガムテープ・粘着テープ・接着剤) *結束(バンド材・方法、利用と固定、他の結束材)
5 緩衝包装設計と包装貨物試験	2	*力と運動 *力学の基礎 *緩衝理論 *緩衝設計思想 *緩衝材の特性評価 *緩衝設計技法 *設計上の注意事項 *包装貨物(試験方法・前処理) *製品の強さ *計測・測定
6 防湿と防錆の包装技法と包装設計	2	*防湿・防錆包装の目的 *防湿包装(必要品、材料、透湿度、保存の湿度条件、包装設計) *防錆包装(腐食概論、目的と概論、防錆剤の適用、包装方法、乾燥剤による防錆、規格、作業検査基準)
7 包装に関わるIT技術	2	*包装に関わるIT技術 *包装設計と包装試作 *製品の強度解析と包装設計 *包装貨物試験、包装材料試験 *流通環境調査と試験規格 *グラフィックデザイン *環境におけるIT技術関連 *IT技術による物流革命
8 ロジスティクスと包装	2	*ロジスティクスとは *物流の形態と包装との関連(3P) *物流コスト計算マニュアル *物流コストの適性化 *特殊な物流環境
9 国際輸送と包装	2	*貿易と包装 *国際輸送と輸送機材(海上・陸上・航空輸送) *輸送形態とストレス *設計における配慮事項 *表示(法定表示他) *試験計画 *海外の試験規格 *各種コンテナの仕様
スクーリング(I)必修(2日間)	4	45期の例を下段に掲載 *
スクーリング(II)必修(2日間)	4	

教科単位数合計 26 単位 必要履修単位数 20 単位

* スクーリング(45期の実施例 ※予定を含む)

〈スクーリングI〉

2011年3月 会場：東京/大阪	
講義内容	講師
緩衝包装設計演習・実習	長谷川 淳英 氏 藤井 幸則 氏 寺岸 義春 氏 石田 守行 氏
段ボール包装設計	井上 伸也 氏 熊谷 知久 氏
包装改善のキーポイント	安川 義治 氏

〈スクーリングII〉

2011年5月 会場：東京/大阪	
講義内容	講師
実物商品を教材とする「包装設計演習」	花川 光 氏 松田 考司 氏 津崎 重成 氏
包装と物流	長田 進 氏
工業包装技術のノウハウ	花川 光 氏

役員および講師

学校長 井水 治 博	日刊工業新聞社 代表取締役社長	● 岩井 恒 彦	㈱資生堂 執行役員 技術企画・品質保証・フロンティアサイエンス事業 担当
理事 曾根 洋 一	日刊工業新聞社 取締役大阪支社長	● 田中 省 三	パナソニック㈱技術品質本部 参事
長野 光 博	日刊工業新聞社 業務局長	※ 沓掛 勝 則	味の素パッケージング㈱ 常務取締役 包装技術センター長
名誉顧問 足立 直 樹	凸版印刷㈱ 会長 ㈱日本包装技術協会 会長	● 山内 邦 夫	日清食品ホールディングス㈱食品総合研究所食品開発部食品包装シニアマイスター
顧問 水谷 潔	大阪府立産業技術総合研究所 次長	※ 藤井 幸 則	オリンパス㈱物流推進部物流エンジニアリンググループ 課長
北村 新 三	兵庫県立工業技術センター 所長	※ 金森 房 子	生活評論家
※ 酒井 光 彦	㈱日本包装技術協会 専務理事	※ 安川 義 浩	レンゴー㈱パッケージ・デザイン部 東京包装技術センター 部長
運営委員長 ● 門屋 卓	神奈川大学総合理学研究所 顧問	寺岸 義 春	東大阪市立産業技術支援センター 技術相談員
運営委員長代行 ※ 花川 光	花川技術士事務所 所長	今井 清 継	㈱ケイ・エス・サービス第2営業本部 取締役本部長
副運営委員長 ※ 水口 眞 一	水口技術士事務所 所長 (基礎コース主査)	長田 進	㈱アイビーテック代表取締役 元・日本アイ・ピー・エムロジスティクス㈱
※ 長谷川 淳 英	長谷川技術士事務所 所長	佐藤 忠 敏	㈱ザ・デザイン・アソシエイツ 代表取締役
運営委員・講師 ※ 加藤 武 男	凸版印刷㈱総合研究所 部長 (消費者包装コース主査)	佐藤 幸 弘	八尾市中小企業サポートセンター コーディネータ
※ 金子 武 弘	ソニー㈱生産本部 生産戦略部門 設計技術センター 包装設計標準課 統括課長(工業包装コース主査)	田中 雅 文	東芝ロジスティクス㈱物流改革推進部 品質・環境担当 グループ長
※ 石谷 孝 佑	㈱日本食品包装協会 理事長	津崎 重 成	アイロップ㈱大阪支社 執行役員 営業部長
※ 井上 伸 也	井上包装管理士事務所 元・王子チヨダコンテナ㈱	中川 善 博	凸版印刷㈱生活環境事業本部 環境ビジネス部 課長
※ 小笠原 政 次	小笠原技術士事務所 代表	中村 一 彦	ハスダック㈱(技術士事務所) 代表取締役
		松田 考 司	パッケージング ラボラトリー 主宰
		熊谷 知 久	レンゴー㈱パッケージ・デザイン部 担当課長
		石田 守 行	三洋電機㈱品質・CS本部 製品品質センター 製品審査部商品審査三課 担当課長

(2011年2月1日現在 敬称略・順不同)

(※) 印の方は運営委員兼講師、(・)の方は運営委員、印のない方は講師として指導に当たります。都合により講師が変更となることがあります。

受講要領

■受講資格

高校卒業以上の基礎学力を有する方

■賞状及び称号授与

運営委員会が、基礎コースと消費者包装コースあるいは工業包装コースのどちらかを併せて修了(所定単位を修得)と認められた方には「包装士認定証書」と携帯可能な「包装士認定証カード」を授与します。また、基礎コースの修了者には「修了証」を、特に成績優秀な方には「優秀修了証」を授与します。

■包装士認定証カードの発行

包装士認定証書の他に包装士認定証カードを発行致します。

■受講料(消費税等込)

コース	受講料 (1名につき)
基礎コース	94,500円
基礎コースと消費者包装コース	189,000円
基礎コースと工業包装コース	189,000円

※ 基礎コースを受講しない方は専門コースの受講ができません。

■申込み先(お手数ですが下記の通りお願いいたします)

日刊工業新聞社業務局イベント事業部「包装技術学校事務局」
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL 03-5644-7210 FAX 03-5644-7215
Eメール edu@media.nikkan.co.jp
URL http://www.nikkan.co.jp

■申込み方法

所定の申込み用紙に必要事項をまれなくご記入の上、上記の事務局へ郵送またはFAXでお申込み下さい。申込受付後、請求書を発行いたしますので、下記の口座に銀行振込で、納入下さい。なお、一度納入された受講料はご返金できませんのであらかじめご了承ください。

<銀行振込>

(口座名 ㈱日刊工業新聞社)
りそな銀行 東京営業部(300) 当座 656007 三井住友銀行 神田支店 当座 1023771
みずほ銀行 九段支店 当座 21049 三菱東京UFJ銀行 神保町支店 当座 9000445

第46期包装技術学校 申込書(2011年度)

月 日

□の中をまれなく記入して下さい。1.2...の選択肢のあるものは、該当する数字を○で囲んで下さい。

裏面の記入上のご注意をお読み下さい。 ※

フリガナ 会社名			業種	1.紙器・資材 2.商社・販売 3.梱包・運輸 4.化学 5.化粧品 6.薬品 7.食品 8.電気・電子 9.機械・車輛 10.コンサルタント 11.その他	
所在地	〒□□□-□□□□		TEL	-	-
			FAX	-	-
教育担当 (申込責任者)	ご所属	ご氏名			
	Eメール				
お支払い	1.会社支払い(請求書送付先:①会社教育担当者 ②受講者 ③その他()) 2.受講者個人支払い				
レポート提出返却方法	提出	1.会社教育担当者 → 日刊工業新聞社 →		返却	1.会社教育担当者 2.受講者個人
成績状況報告(進捗表)	1.必要 2.不要		修了証送付先	1.会社教育担当者 2.受講者個人	
教材送付先	1.教育担当者一括 2.受講者個人		お支払い予定	月 日	
ご請求書発行方法(基礎コース、専門コース同時申し込みの場合)	1.基礎コース開講時にまとめて発行 2.各コース開講前に発行				

受講する コース	1.基礎コース (2011/6/15開講)	2.消費者包装コース (2011/12/15開講)	3.工業包装コース (2011/12/15開講)
フリガナ 受講者ご氏名	ご所属		勤務先 TEL - -
テキスト送付先住所 (会社の場合は所属まで 記入して下さい。)	〒□□□-□□□□		TEL - -
	1.会社 2.自宅		
受講料計	円 ※		
氏名のローマ字表記			
Eメール	※セミナー、シンポジウム等日刊工業新聞社主催の催し物のご案内をする場合があります		
受講する コース	1.基礎コース (2011/6/15開講)	2.消費者包装コース (2011/12/15開講)	3.工業包装コース (2011/12/15開講)
フリガナ 受講者ご氏名	ご所属		勤務先 TEL - -
テキスト送付先住所 (会社の場合は所属ま で記入して下さい。)	〒□□□-□□□□		TEL - -
	1.会社 2.自宅		
受講料計	円 ※		
氏名のローマ字表記			
Eメール	※セミナー、シンポジウム等日刊工業新聞社主催の催し物のご案内をする場合があります		

(キリトリ線)

主な受講会社（32期生以降）

NEC ロジスティクス/アイバックスイケタニ/アイロップ/浅川組運輸/旭電化工業/味の素/アステラス製薬/アベシン/石川島ジェットサービス/イセ/ウツキ/エプソンロジスティクス/STプロダクト/MHI エアロスペースロジ/大味/オーエム製作所/王子インターパック/王子チヨダコンテナ/大阪紙器工業/大阪資生堂/オカジ/岡田パッケージ/押尾産業/オハヨー乳業/カウパック/花王/カゴメ/笠原工業/カネボウ/カバヤ食品/カルピス/カルビー/関西紙器/岸本産業/キヤノン/京セラミタ/共進パッケージ/協電梱包/キッコマン/キューピー/キンキダンボール/ギンポーパック/コアパックニシカワ/クラリオンロジスティクス/クロイ電機/ケージーパック/ケンコーマヨネーズ/甲賀高分子/公和産業/コーサー/コニカ/コバシ/サントリー/三洋グラビア/三和コーポレーション/三和紙器/三和段ボール/シコー/四国化工機/シズトク/資生堂/資生堂ホネケーキ工業/資生堂ビューテック/シャープ/十條セントラル/城東紙器/常磐興産/昭和高分子/新英産業/新開/新開ティ・エス/新電元ロジスティクス/新日本段ボール/大日本住友製薬/セイコーエプソン/精英堂印刷/積水化成成品工業/積水フィルム北海道/セキスイウレタン化工/セメント商事/全国農業協同組合連合会/ソニー/第一パッケージ/大樹/大成化工/大日本パックス/大和製罐/高橋運輸興業/タカラ/武田製薬/田島梱包資材/立川段ボール工業/タミヤ/田村電機物流センター/電気硝子物流サービス/東洋製罐/東芝物流/東北NEC/東北ニプロ/東レ/長島梱包/ナスクリエート/西務良/日祥梱包倉庫/日産自動車/日産ディーゼル工業/

日新化成/日清紙工/日清食品/日通商事/日東製罐販売/日東電工/日本アイ・ビー・エムロジスティクス/日本紙パック/日本梱包運輸倉庫/日本シェーリング/日本精工/日本通運/日本テトラパック/日本マタイ/日本リーパ/ネスレ日本/ノエビア/野口アルミ箔加工紙/のむら産業/ハナマルキ/日立製作所/日立電線ロジテック/日立物流/東日本日立物流サービス/日立ライフ/日之出紙器工業/フーゲツ/富士グラフィックサービス/富士ゲル産業/富士ゼロックス/藤森工業/古河物流/ブルドックソース/ホーユー/北陸紙器/ポーラ/マタイ紙工/松下電器産業/松下電工/松下物流/松下ソリューションテクノロジー/丸武商会/水野産業/ミツバ/武蔵野樹脂/明治製菓/明治乳業/森井紙器工業/森永製菓/森永乳業/八木段ボール/ヤクルト本社/安川ロジスティクス/ヤナパック/ヤマザキナビスコ/山下印刷紙器/大和紙器/山中紙器/ヤマハ/ヤナパック/有機合成薬品/吉富製菓/吉田製菓/ライオン/リコー/レンゴー/ワイピーパッケージ/湧永製菓/ロッテ/ロート製菓/六甲バター

記入上のご注意

- ※の欄は記入不要です。
- 郵便番号、フリガナは必ずご記入下さい。
登録に使用する漢字は、JIS 第1水準、第2水準に準拠しています。登録に不可能な漢字はひらがな入力とさせていただきますのでご了承下さい。
- 3名以上のお申し込みの場合は、お手数ですが、この用紙をコピーしてご使用下さい。
- 誤送の原因になりますので、会社名・アパート名などは最後までご記入下さい。

ご登録いただいた情報は、日刊工業新聞社と関連会社（日刊工業サービスセンター、日刊工業広告社、日刊工業関西広告社、日刊工業開発センターなど）が細心の注意を払って利用させていただきます。この情報を利用して、日刊工業新聞社と関連会社では、展示会・セミナーや各種商品・サービスに関する情報などをDMやeメールにて皆様にお届けするほか、企業や官公庁などの情報提供を行う場合もあります。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail 01 @ nikkansc.co.jp

— その他の通信教育のご案内 —

基礎教育	新・エンジニアの基礎知識	31,500円
研究開発・分析	品質工学(タグチメソッド)のための実験計画法講座	39,900円
資格	機械設計技術基礎講座	39,900円

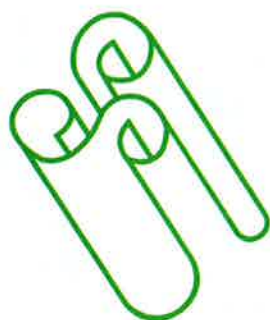
お問い合わせは、8ページの事務局までお願いします。



認定証カード



46th Japan Packaging Academy



問い合わせ・申し込み先

 **日刊工業新聞社**

業務局 イベント事業部

TEL.03-5644-7222

FAX.03-5644-7215

URL:<http://www.nikkan.co.jp>

E-mail:edu@media.nikkan.co.jp

包装技術学校の詳細はインターネットでもご案内しています。

<http://www.nikkan.co.jp/>